

【講座のねらい】

高等学校数学科における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に係る調査官の講義を踏まえて自己の課題を明確化し、先輩教諭等を交えた協議を通して、「単元の指導と評価の計画」を改善し、実践的指導力の向上を図る。

【対象】 高等学校等数学科担当教諭

【定員】 10～15名



【研修日程・内容】

① 2h

1/13～2/15
オンデマンド型研修
「講義・演習」

- 講義：「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
- 演習：自己課題の明確化

② 3h

2/16
遠隔型研修
「発表・協議」

- オンデマンド型研修を踏まえて、受講者が作成する、次年度に向けた「年間指導計画」や「単元の指導と評価の計画」について、先輩教諭(教科指導において中核的な役割を担う教諭・主幹教諭)等から助言をもらう。
- 研修のまとめ

講師 ①国立教育政策研究所教育課程調査官 小林 廉 氏

H19 国立教育政策研究所教育課程研究センター学力調査官(非常勤)。H20より東京学芸大学附属国際中等教育学校教諭を経てR4より現職。